



22生畜第2055号

平成23年1月28日

(社) 日本種鶏孵卵協会会長 殿

農林水産省生産局畜産部畜産振興課長

高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う種鶏等の円滑な供給について (要請)

日頃より、我が国の養鶏振興に御尽力いただき感謝申し上げます。

現在、複数の地域において高病原性鳥インフルエンザが発生しており、発生農場においては鶏の殺処分などが行われているところです。また、移動制限区域の設定等に伴い種鶏等を処分せざるを得ない種鶏場も見られます。

良質なタンパク質の供給源である鶏肉や鶏卵の安定生産・供給の観点からも、殺処分などが行われた農場の経営の再開が円滑に行われることが重要であります。経営再開に際しては、種鶏や実用鶏のひな等が必要となります。

このような状況を踏まえ、貴協会及び貴協会会員におかれましては、需要に応じた種鶏や実用鶏のひな等をできる限り円滑に供給していただけるようご協力をお願いします。